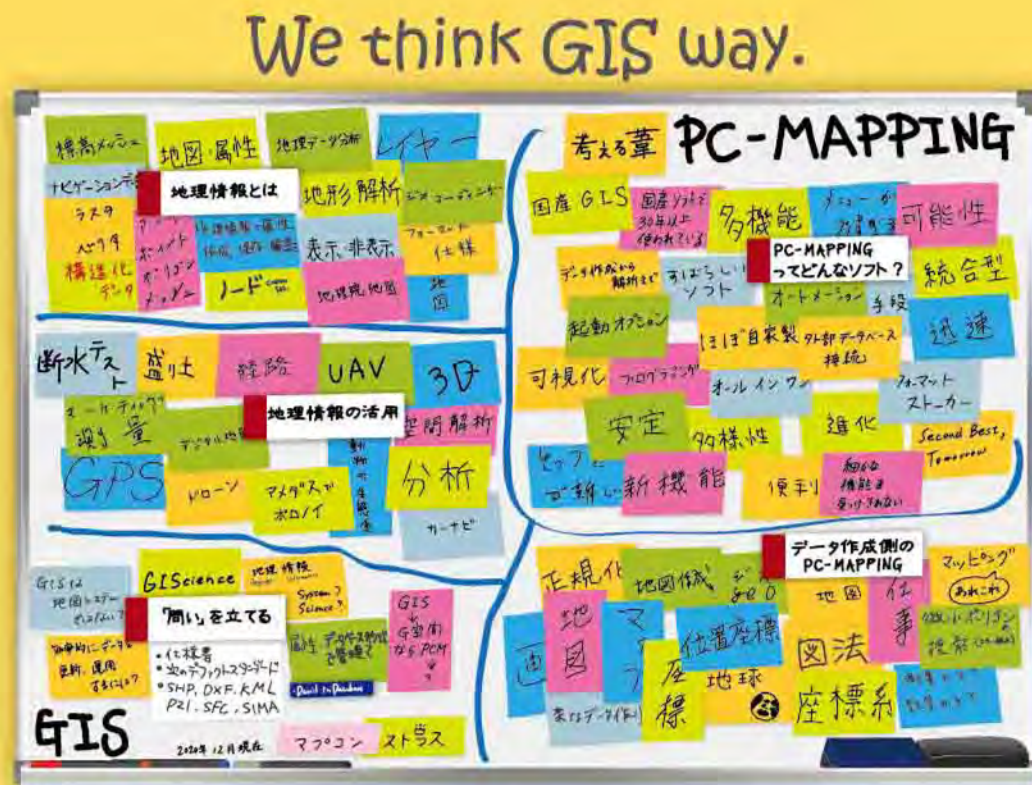


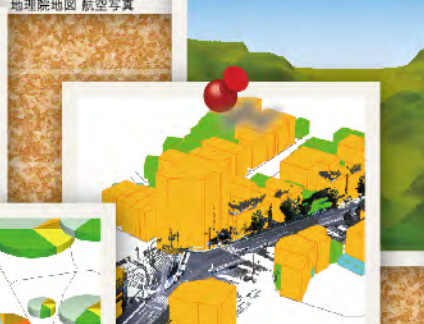
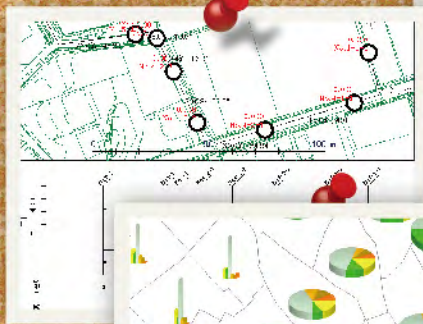
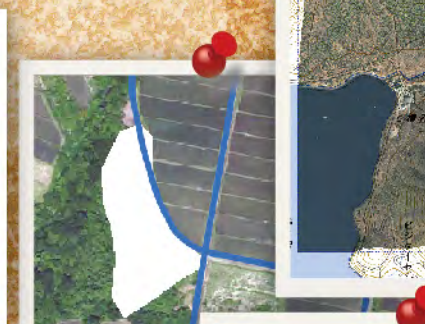
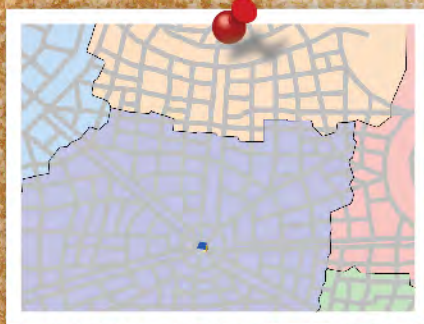
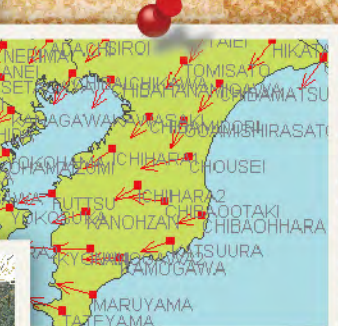
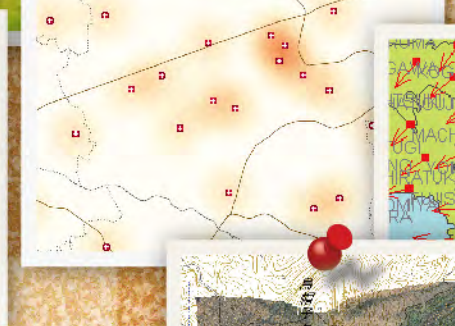
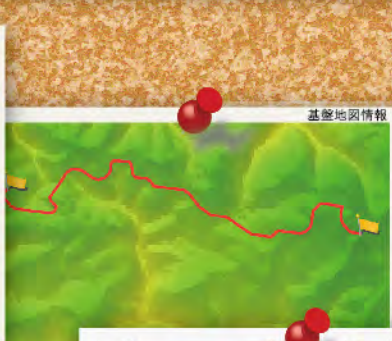
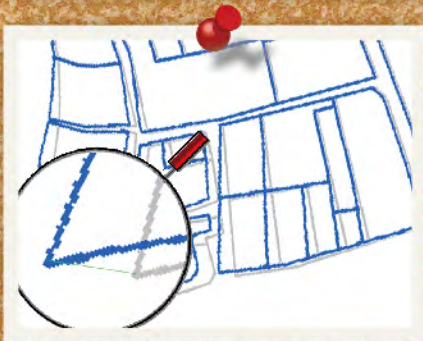


MAPCOM

現場から管理まで

PC-MAPPING シリーズ

汎用的な GIS エンジンである「PC-MAPPING HT」を中心に、PC-MAPPING シリーズは構成されています。
PC-MAPPING シリーズはご利用頂く全ての方から生まれる様々な需要から、一歩先行く成長を続けていきます。



現場調査

データ作成

データ分析

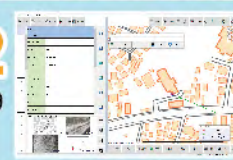
管理・運用

情報公開

モバイル調査システム
出簡調

Ver.2

⇒P.19



調査・点検業務をタブレットでスマートに効率化。
調査票、地図、現地写真をまとめて管理する現地
調査、点検に特化したツールです。
汎用性があり、様々なシーンでご利用いただけ
ます。
※対応 OS は Windows のみです。

GIS プラットフォーム

PC-MAPPING HT

⇒P.3 ~ 16

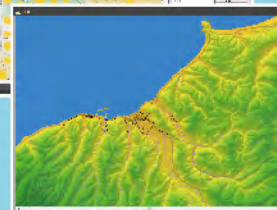
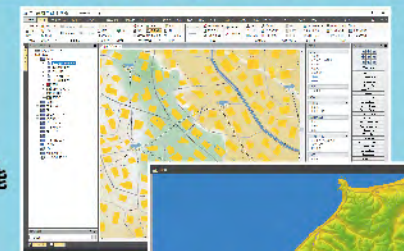
データのインポートやマッピング機能といった基本機能が充実しており、
なおかつ空間解析、3D、またデータベース関連機能やカスタマイズ機能
などの豊富なメニューを持った高機能 GIS です。

動作環境

OS Windows10/8.1 (64bit)

※Microsoft 社のサポート期間に準じます。

※用途目的によって必要メモリや HDD 容量は異なります。

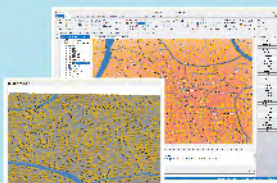


GIS ビューアー

PC-MAPPING SP

⇒P.17

PC-MAPPING HT で作成したデータをそのまま
利用して運用できる高機能ビューアーです。
HT のカスタマイズを継承でき、簡易作図機能を
実装しています。

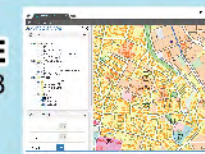


Web システム

PC-MAPPING SWE

⇒P.18

Web ブラウザー上で、
PC-MAPPING で作成した
データを配信するための開発ツール群です。
PC-MAPPING のデータからオンデマンド配信を
可能としました。



Web システム

PC-MAPPING WSE

⇒P.18

専用ブラウザーを用いること
で PC-MAPPING と同等の
操作性を保持し、PC-MAPPING のデータそのも
のをネットワーク経由で扱うための開発ツール群
です。SP と同様のカスタマイズが可能です。



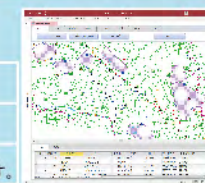
ActiveX 開発製品群

PC-MAPPING AX

⇒P.17

PC-MAPPING が持つ強力な地図表示機能を ActiveX コントロールと
して供給します。
Visual Basic や Microsoft Access といった ActiveX 対応アプリケー
ションに組み込んで、専用システムの開発を行なうことができます。

AXDV	ActiveX で PC-MAPPING を開発する 開発キットです。
AXSP (標準版)	AXDV で開発したアプリケーションを 実行するための製品です。
AXHT (高機能版)	AXDV で開発したアプリケーションを 標準版より高機能で実行するための製品です。



農地管理システム

総合道路管理システム

専用業務 アプリケーション

下水道台帳管理システム

電子国土基本図面的更新業務向けキット

道路ストック総合点検管理システム

空家対策管理システム IP-S2Lite 連携業務ソフト P-GIS

公有財産管理システム

都市計画システム

etc...

選ばれるGISソフトであるために

PC-MAPPING は豊富な機能を備え、多様なニーズに応えるソフトでありたいと考えています。
使いやすいデザインや手厚いサポート、日々追加される新機能で、あなたの問題解決を全力でお手伝いします。

● 使いやすい設計と充実のサポート

● シンプルで機能的なメニュー画面

操作のしやすさを追求したシンプル構成。使いたい機能をすぐに見つけることができます。
充実のヘルプを備え、ボタン一つで表示します。カスタマイズも自由自在で、自分の使いやすいようにアレンジできます。

クイックアクセスツールバー

よく使う機能をひとまとめに。好みのコマンドを設定することも可能。

リボンバー

目的別に分類、タブで切り替え。
アイコン付きで見やすく、コマンド解説文も充実。

インデックスマップ

データ全体から、メインのウィンドウがどの位置かを表示。

サーチバー

コマンド、メニュー名から検索可能。
検索結果一覧から選択し、即実行。

クイックバーメニュー・タスクメニューバー

スクリプトを組み込んだオリジナルメニューを登録することもできます。

● 常に進化し続ける GIS

PC-MAPPING は最新の動向を取り入れて日々進化しています。
最新版をご利用いただくことで、追加された新機能をすぐに使うことができます。

最新版の検索

本体操作から、自動・手動で常に最新版を簡単に取得できます。



● 大量データも快適に

64ビットアプリケーションで、大容量データでも安定した処理を実現。
点群データや画像データ、ベクターデータを必要な分だけ読み込んで表示する機能も備えています。
大量のデータでもストレスフリーで扱うことができます。

● 万全のサポート体制

「やりたいことがあるけれど、どうすればいいかわからない…」
そんなときは、専門のスタッフが操作サポートを行います。
万全の体制で目的の実現を応援します。

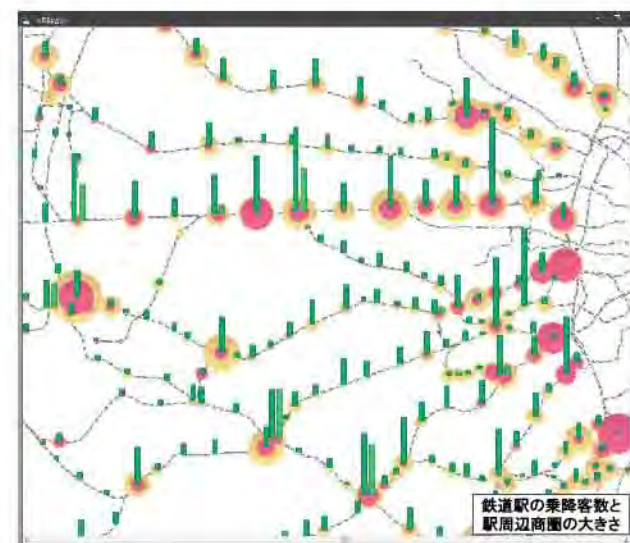
※詳しくは p.20 をご覧ください。

● 目的を実現する高度な解析・編集機能

空間解析・属性解析など豊富な解析機能、ベクターやイメージの編集機能を備え、幅広い業務にご活用頂けます。

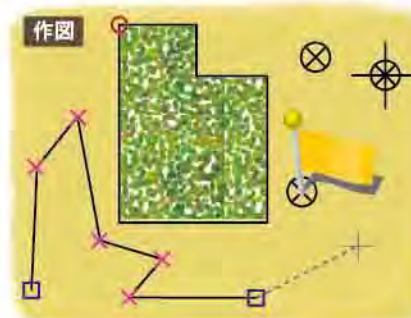
● 高度な解析を実現するデータ構造

PC-MAPPING は位相構造を持つ空間データと独自の属性データベースを備え、それらを利用して直感的に様々な解析ができる仕組みを整えています。
ネットワーク解析や検索、高さデータを用いた解析、データの整合性検査など盛りだくさんのメニューを標準機能でご提供します。



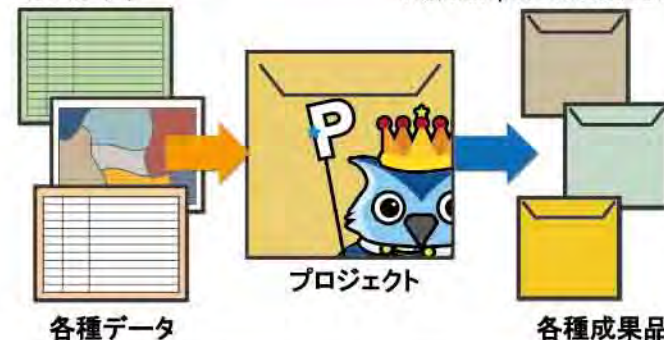
● データ作成から分析まで

解析機能に加え、地図を作成する上で必須である座標編集をはじめとして、ベクター・イメージの編集機能を過不足なく取り揃えています。データの作成から分析まで、一貫した機能をご提供します。



● 各種データの入出力に対応

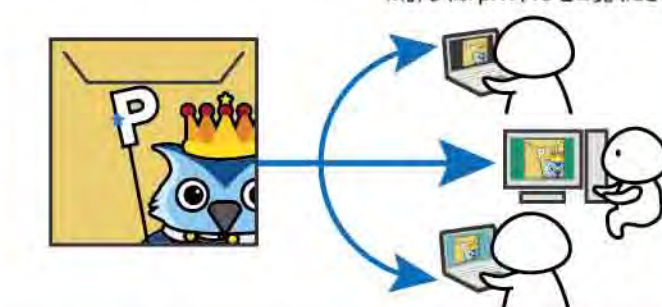
様々な形式のデータを取り込み、統合して利用することができます。編集したデータは、専用のデータ形式で保存できるほか、各種汎用フォーマットへの出力にも対応しています。
※詳しくは p.7,8 をご覧ください。



● 情報共有、公開に向けた機能

作成したデータを閲覧できるビューアーを標準機能で搭載し、データの共有に利用できます。
Web を利用したデータの公開・共有に対応するための拡張キットもご用意しております。

※詳しくは p.17,18 をご覧ください。



2D/3Dオーバーレイと点群データ表現・解析



i-Construction の波、2D/3Dを一つに

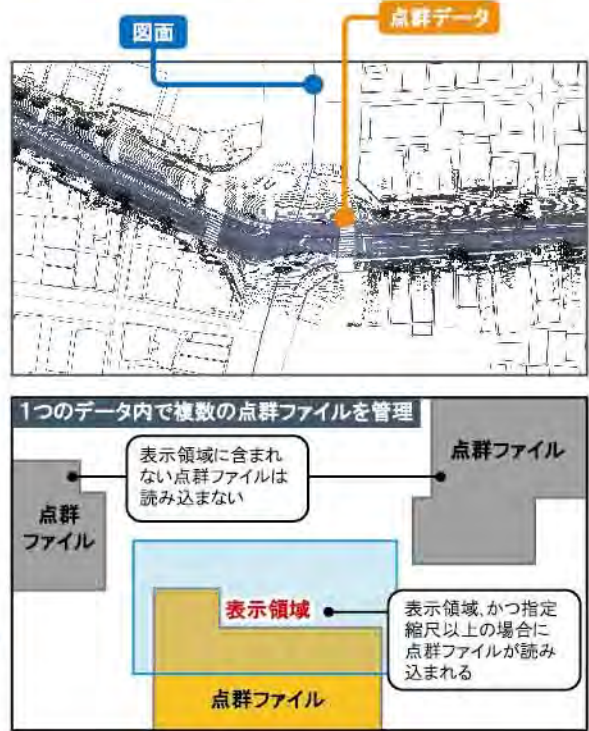
i-Construction の波の中で、3D データ、とりわけ点群データの普及への機運が高まりを見せています。
PC-MAPPING では 2D データと 3D データの重ね合わせを標準機能で搭載しています。
ベクターデータの背景に点群データを置くなど、よりダイナミックな地図表現を実現します。

表示制御と快適な操作性

複数の点群ファイルを表示領域に合わせて柔軟に表示 / 非表示切り替えすることにより、容量の大きなデータでも快適な操作性を実現します。
一つの点群ファイルを複数に分割し、同様の表示 / 非表示管理を行うこともできます。

点群から解析へ

点群から標高メッシュや TIN を生成可能です。視覚的表現にとどまらず、豊富なメニューを用いて様々な解析を行えます。

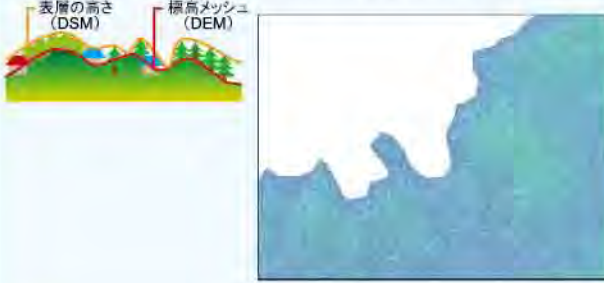


解析事例 標高メッシュ差分から立木の樹冠高を抽出

この解析事例は、以下の著作物を改変して利用しています。
[兵庫県 全境]・[兵庫県 全境 DEM]・[兵庫県]

1 点群から標高メッシュ生成

点群から TIN を生成し、さらに標高メッシュ (DSM) を生成します。こうして生成された標高メッシュと地域のグラウンドデータ (DEM) をプロジェクトに登録します。



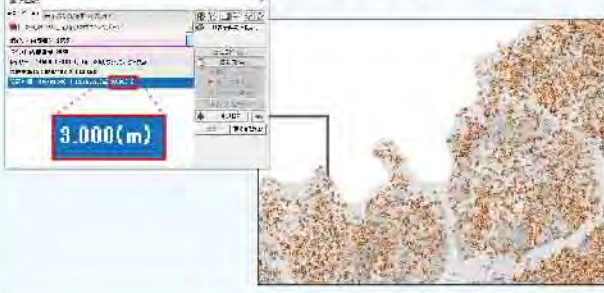
2 標高メッシュ差分・ノイズ除去

[標高メッシュ (TIN) 間差分演算] を実行し、これら 2 種類の標高メッシュの差を取ります。差分のメッシュのノイズ除去を目的として、ピクセルの平滑化処理を行います。
[フィルター・地形解析] で「ガウシアンフィルター」を実行し、平滑化処理された標高メッシュを生成します。



3 ピークポイント抽出

[ピークポイント抽出] を実行し、周囲のメッシュよりも標高値が高いメッシュにポイントを生成します。これらのポイントには、内部属性として Z 値が付与されています。



4 立木の位置を推定

抽出されたポイントのうち比較的高い地点 (= 立木が存在する地点) のみを取り出すため、10m より低いポイントを削除します。
描画設定を調節し、立木の位置が視覚的にわかるようにします。



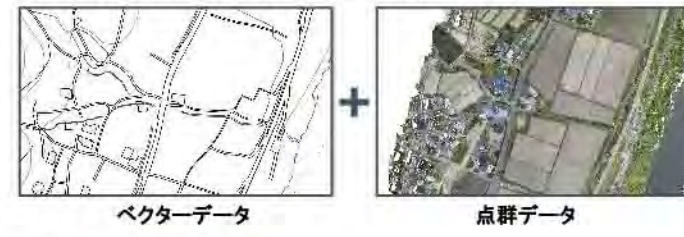
2D/3Dを3DGISに拡張するオーバーレイビュー

3D 点群データがあれば、2D の背景にするだけでなく、3D の世界に既存の 2D データをはめ込み、属性検索・照会もそのまま利用できます。



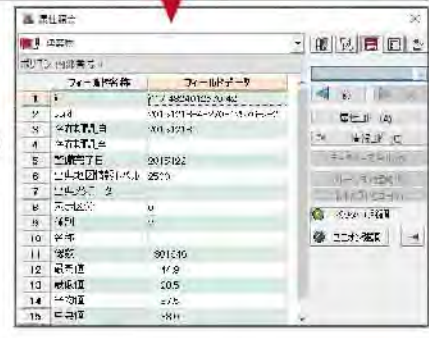
2Dデータに3Dデータを「上載せ」

同一プロジェクトに 2D/3D データを登録し、3D の世界に 2D データを合わせこんで表現します。2D データに高さ (Z 値) 情報を付与する機能も備えています。



2Dと同様の操作性

2D 同様の操作性で、3D データを扱えます。2D データで利用するベクターデータの属性検索や属性照会も 3D ビューでそのまま行えます。



3D上で図上計測

図上計測機能を備え、水平距離、垂直距離 (高さ) を計測することができます。



表示制御

描画点数制御やサイズ調整も可能です。データに定義された色や標高によるグラデーションでカラー表現を行います。





インポート

汎用データ

座標テキストデータ
Windows メタファイル (WMF/EMF)
グレースケール画像形式のメッシュデータ
XML 形式 PC-Mapping 交換プロジェクトファイル
GPS 情報付き EXIF-JPEG ファイル
GeoJSON/TopoJSON データ
KML ファイル

公共・市販データ

公共基準点・水準点データ (JPGIS 附属書 8・12 形式)
成果表数値フォーマット (基準点・水準点)
基盤地図情報ダウンロードデータ JPGIS (GML) 形式
街区レベル位置参照情報ファイル
電子国土基本図 (地名情報)「住居表示住所」データ
法務省地図 XML フォーマットデータ
総務省地図で見える統計 (統計 GIS データ)
(ID) 電子国土 [JSGI] / 電子申請用添付地図
SQL 空間データ
WFS (Web Feature Service)
地理院ベクトルタイルデータ
道路中心線、鉄道中心線、河川中心線、基準点、単写真情報、
2万5千分1地形図、基盤地図情報 (基本項目・数値
標高モデル 5m メッシュ航空レーザ測量 (一部地域)・
数値標高モデル 10m メッシュ地形図の等高線)、指定緊急
避難場所 (洪水・崖崩れ、土石流及び地滑り・高潮・地震・
津波・大規模な火・内水氾濫・火山現象)
地理院地図標高タイルデータ

数値地図

25000/50000/200000 (地図画像)
25000 (空間データ基盤) / [JPGIS 版]
25000/200000 (行政界・海岸線)
25000 (行政界・海岸線) [地理情報標準版]
2500 (空間データ基盤) / [独自形式版] / [地理情報標準版]
10000 (総合)
5000 (土地利用)
500 万 (総合)
25000 (土地条件)
地球地図日本
国土基本情報 (GML)
火山地形分類データファイル
国土基本情報 20 万 (GML)
電子地形図定形図郭版

国土数値情報

国土数値情報
国土数値情報 (点、線、面)
土地利用メッシュ (ポリゴン化)
土地利用メッシュ
地価公示、都道府県地価調査点
道路延長メッシュ (N04-15M)
国土数値情報

共通ファイル

SIMA
JSIMA (SIMA JPGIS)
CAD データ交換標準フォーマット (SXF)
DM (デジタルマッピングデータ)
地籍 2000 フォーマットデータ
航空レーザプロファイラデータ等
数値地形図データ (JPGIS 附属書 8・12 形式)

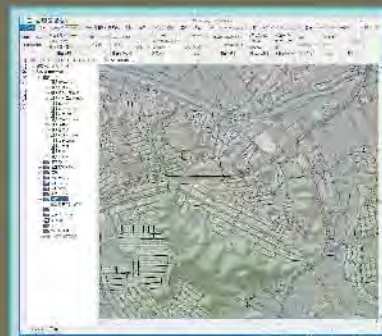
他社データ

DXF (AutoCad)
Nigmas NIF2/NIF3/NIF4
ArcInfo バイナリーカパレッジ (ADF)
ArcInfo Export (E00)
ArcView シェープファイル
MapInfo (MIF/MID)
インターグラフィスタンダードファイル (DGN)
MercuryWin (拡張 SIMA)
SIS エクスポートデータセット (SED)
DRM (全国デジタル道路地図データ)

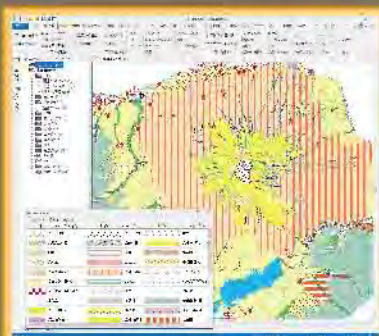


点群データ

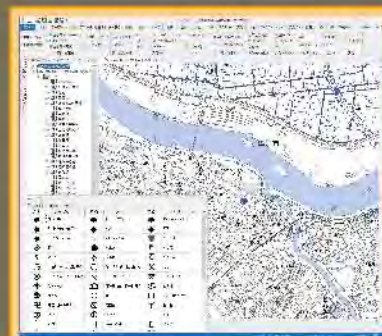
データ提供: 株式会社シディック様



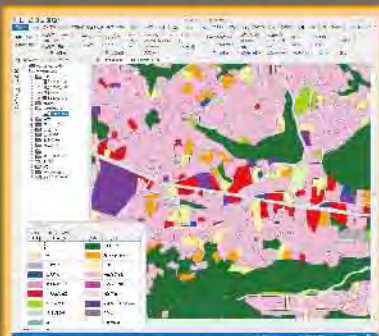
基盤地図情報ダウンロードデータ



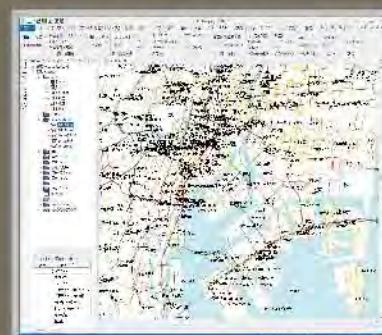
火山地形分類データファイル



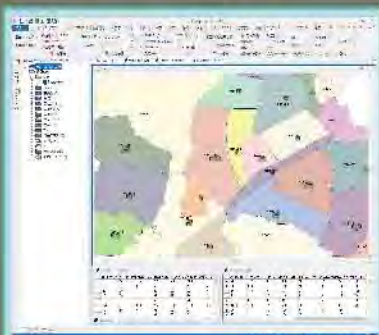
数値地図 (国土基本情報)



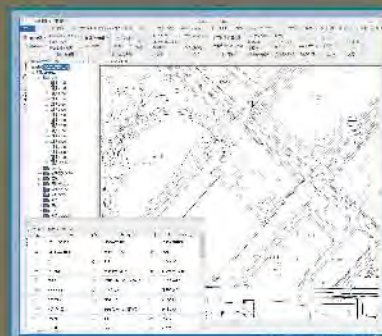
数値地図 5000 (土地利用)



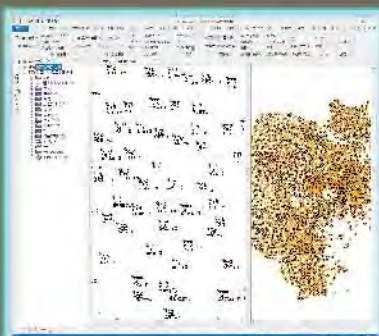
DRM (全国デジタル道路地図データ)



総務省統計 GIS



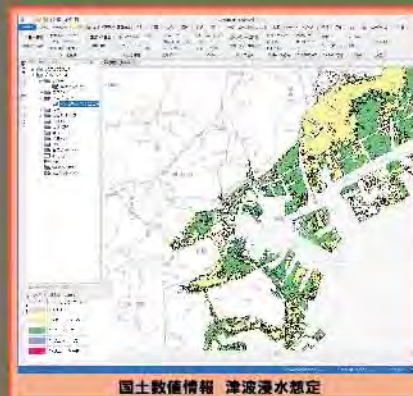
DM (数値地形図データ)



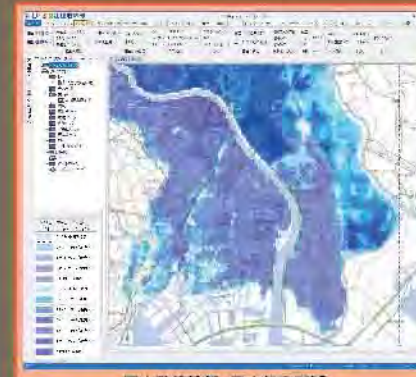
街区レベル位置参照情報ファイル



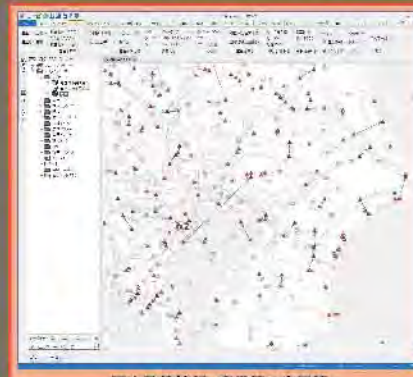
数値地図 25000 (土地条件)



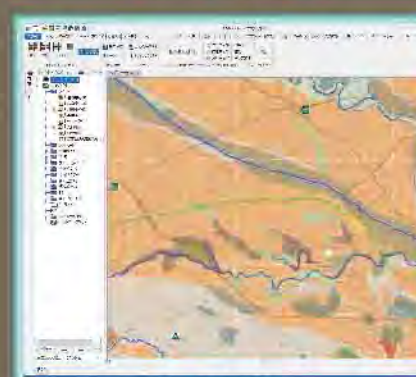
国土数値情報 津波浸水想定



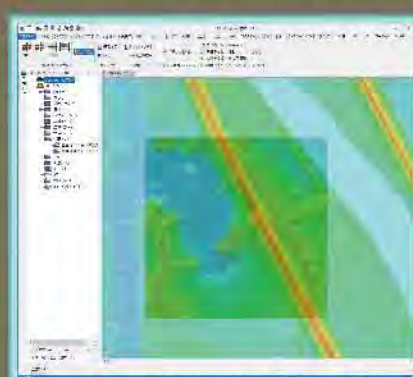
国土数値情報 浸水想定区域



国土数値情報 竜巻等の突風等

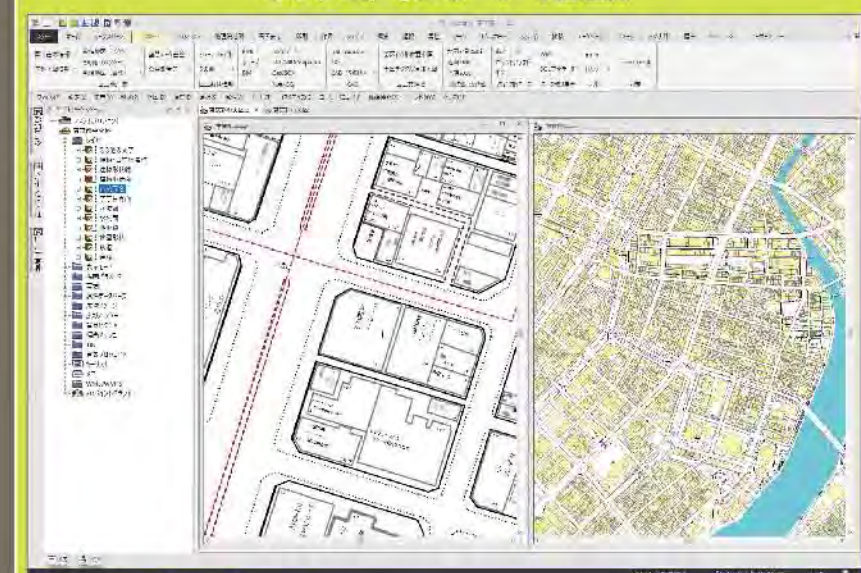


地理院ベクトルタイルデータ



地理院ベクトルタイルデータ (数値標高モデル)

オプションインポート (有償)



ゼンタンZMAP TOWN II / AREA II

拡張サービス

ゼンタンZMAP TOWN II / AREA II

昭文社MAPPLE DIGITAL DATAシリーズ

国際航業 PAREAシリーズ

北海道地図 GIS MAPシリーズ

拡張機能

DMデータ

PC-MAPPING WSEツール

地籍フォーマット2000

NTX対応キット

新規作成・エクスポート、DM表現サンプルプロジェクト、イン

デックスファイル作成、メッシュ指定によるエクスポート、DM

分類・区分コード整合性検査、JSP・SIMA・DMIエクスポート

新規作成・エクスポート、地籍(旧)国土庁フォーマット

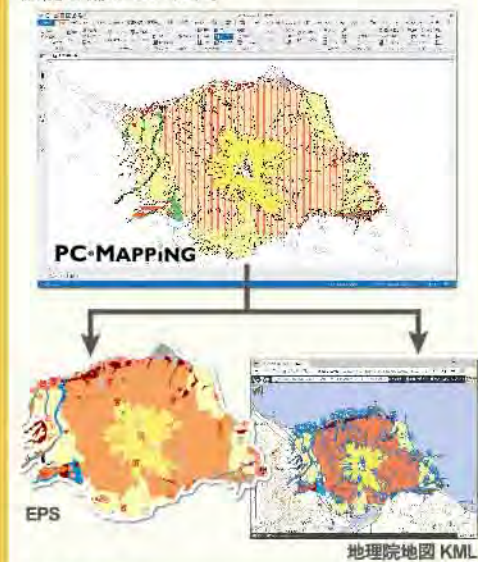
インポート・エクスポート・検査※レンタルでの提供



エクスポート

ベクター標準書き出し

PC-MAPPINGで編集したデータをそのまま他のアプリケーションで共有できるように豊富な出力機能を備えています。



汎用データ

XML形式PC-Mapping交換プロジェクトファイル
PC-Mapping GML Generic
Windows拡張メタファイル(EMF)
座標テキストデータ

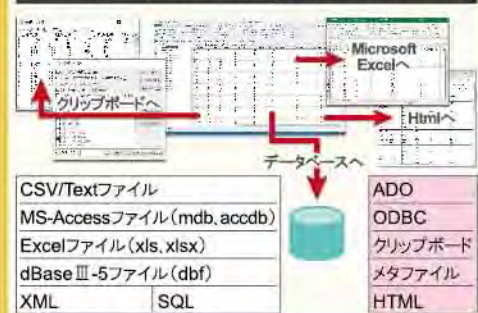
公共・市販データ

公共基準点データ(基準点測量JPGIS)
公共基準点データ(基準点測量JPGIS2)
SQL空間データ
PDFファイル

他社データ

SIMA JSIMA (SIMA JPGIS) スケーラブルベクター グラフィックス (SVG/SVGZ) G-XML (第2.0版) Nigmas NIF2/NIF3 DXF (AutoCAD) ArcInfo Export (E00) MapInfo (MIF/MID) ArcViewシェープファイル CADデータ交換 標準フォーマット(SXF)	SIS SIMPLE EXPORT DATASET (sed) Illustrator (EPS) Googleマップ オーバーレイデータ KMLファイル Bing Maps図形ファイル GeoJSON/TopoJSON Webメルカトルタイル画像 ベクトル(GeoJSON)タイル Stereolithography (stl) HTML (3D)
---	--

データベース標準書き出し



CSV/Textファイル

MS-Accessファイル (mdb, accdb)

Excelファイル (xls, xlsx)

dBase III-5ファイル (dbf)

XML

ADO

ODBC

クリップボード

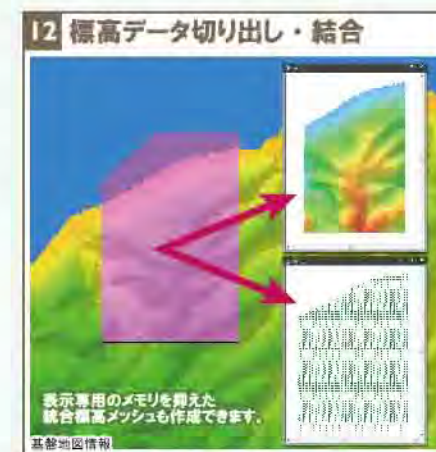
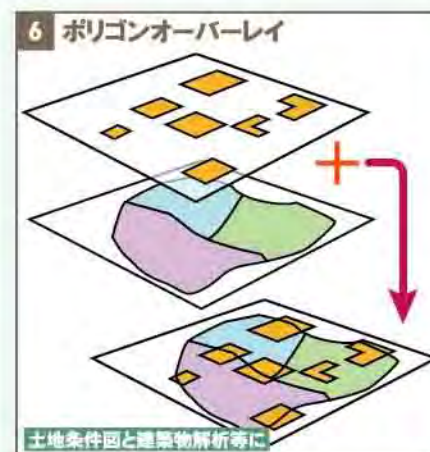
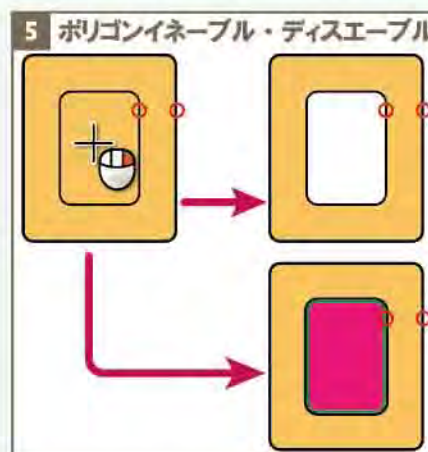
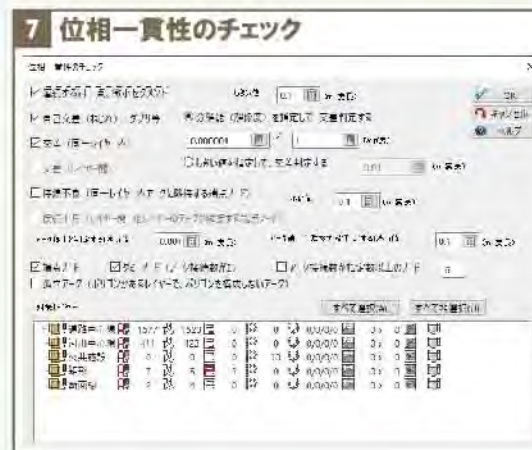
メタファイル

HTML

Export



編集機能



1 レイヤー間データ合わせこみ

指定参照レイヤーの要素位置にしたい値以内にある前景レイヤーデータを合わせこみます。

4 正規化座標変換

指定する正規化基準点と変換方法に従い、ベクターデータを正規化（歪み補正）します。

7 位相一貫性のチェック

微小セグメントや自己交差（ねじれ）、レイヤー内・レイヤー間の交差などを検査します。エラー箇所があれば、新規に「位相チェック」レイヤーを作成してエラー箇所にポイントを生成し、その内部属性として、エラーとなったベクターの情報を登録します。

2 接続不良箇所検出

端点ノードの近傍（しきい値内）にアークがある場合、そのノードを選択します。

5 ポリゴンイネーブル・ディスエーブル

マウスでポリゴンの有効無効を設定します。また、無効ポリゴンを別レイヤーに転記することも可能です。

3 地殻変動による補正

地震等による地殻変動に対応し、国土地理院のパラメーターを利用してベクターデータの座標を補正します。

6 ポリゴンオーバーレイ

2つのレイヤーデータを併合し、ポリゴンが分割された新規レイヤーを作成します。

8 斜方眼イメージ一括変換

道路図面などの斜方眼のイメージデータが複数ある場合に、一括変換が行えます。

10 背景イメージ領域クリア

レイヤーの背景イメージの指定した領域内のビットを消去します。

13 マルチページイメージ

複数のイメージファイルを1つのファイルにまとめて TIFF、PDF、NAI 形式で保存します。

9 簡易オルソ変換（拡張機能）

デジタル航空写真を外部評定要素ファイルを指定して簡易オルソ変換します。

11 インデックスカラー画像ヒストグラム

1,4,8ビットカラーの画像に関して、各色毎の画素数をカウントしてデータベーステーブルを作成します。

14 カーソル位置の RGB 値表示

マウスカーソルがある位置の RGB 値をツールチップ上に表示します。

12 標高データ切り出し・結合

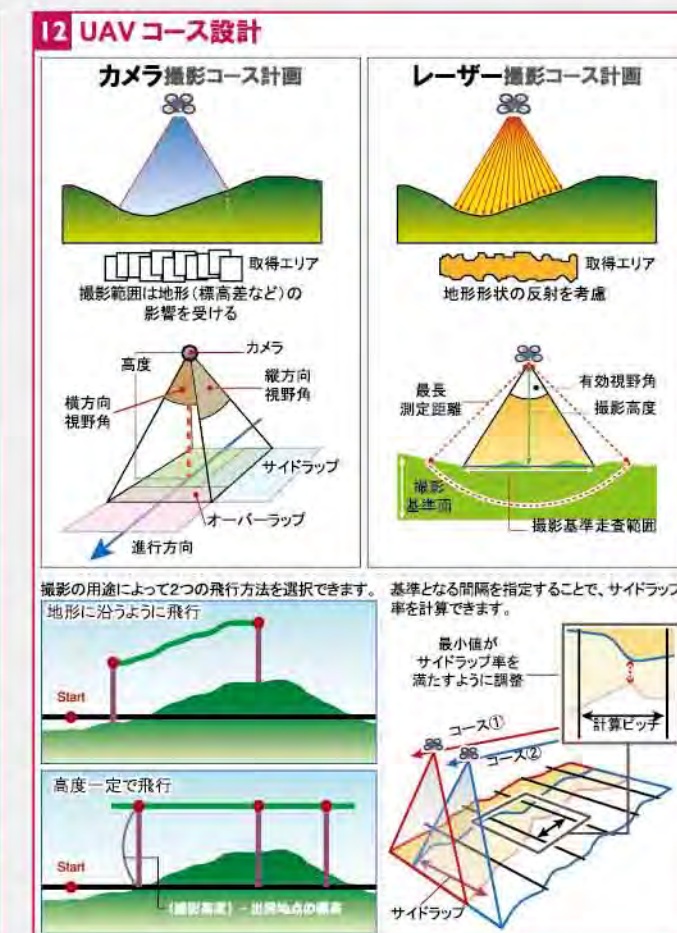
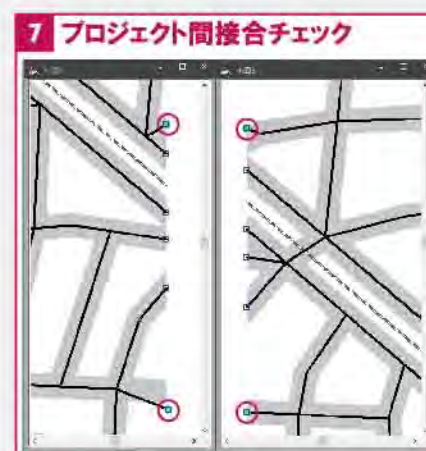
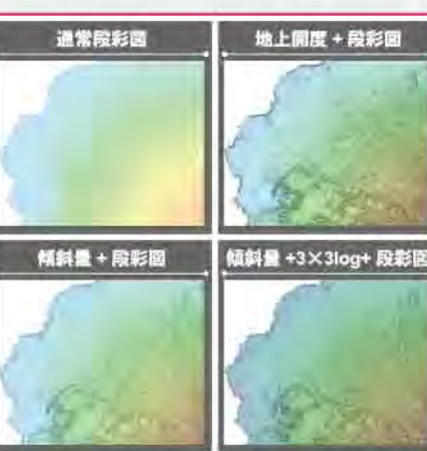
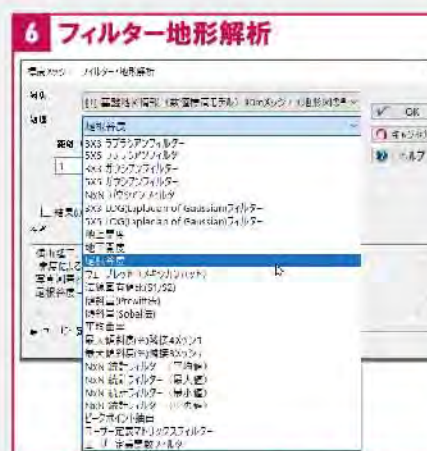
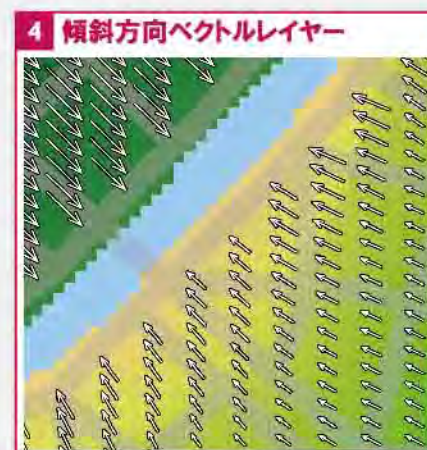
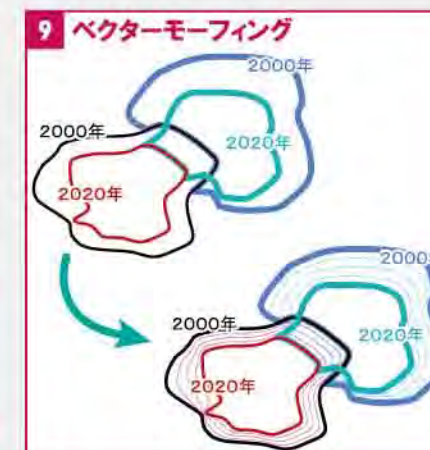
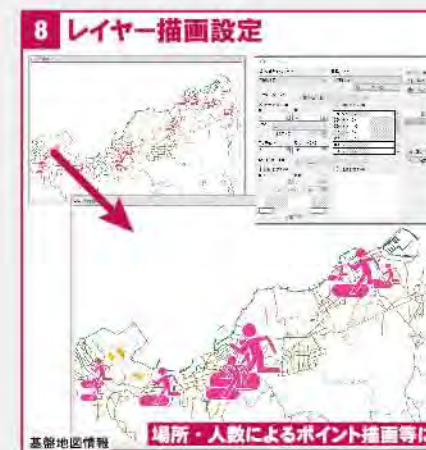
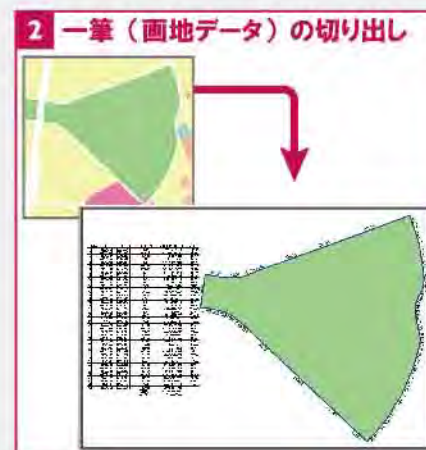
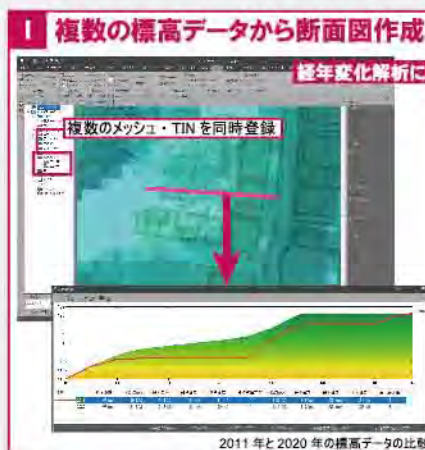
選択領域に該当する標高メッシュ、TIN を切り出します。逆に、標高データ群を結合することもできます。

15 背景イメージの位置補正

補正指示アーク始点から終点へ、背景イメージを位置補正（正規化・座標変換）します。



解析機能



導入事例

株式会社ウエスコ様(本社:岡山市)が「地形解析機能」を実務で活用されている事例をご紹介します。



1 複数の標高データから断面図作成
複数の標高メッシュ、TIN データからそれぞれの断面図を作成して、同じウィンドウに表示します。

2 一筆（画地データ）の切り出し
筆図形の中から選択した一筆を切り出し、プロジェクトと求積表を作成します。

5 可視不可視マップ（路線集成）
盆地構造などにおいて道路や地点等のパブリックスペースから見通せるエリアを解析します。

7 プロジェクト間接合チェック
2つのプロジェクトから同一タイトルのレイヤーを参照し、端点の接合をチェックします。

8 レイヤー描画設定
専用ダイアログから、複数の属性値（パターン種別、サイズ、色など）を参照した描画が行えます。

11 動画ファイルと GPS ログで情報管理
GPS レシーバーから受信した NMEA フォーマットを解析し、ダイアログに GPS 受信状態を表示します。受信記録の保存・再生や、地図上での位置をポイント表示します。GPS ログファイルからは、アーク・ポイントを生成でき、360 度静止画・動画にも対応しているため、簡易 MMS として利用できます。

9 ベクターモーフィング
始点レイヤーから終点レイヤー間を補間したレイヤーを生成し、時系列等の変化を視覚化します。

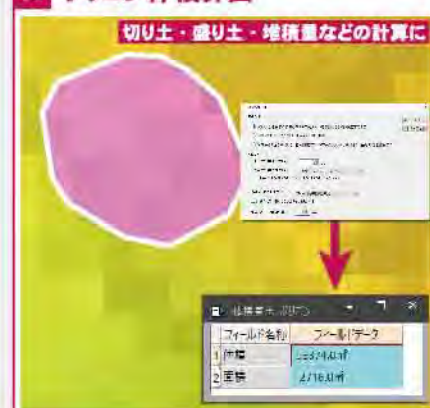
10 STL (Stereolithography) 形式出力
標高メッシュと出力する領域の矩形ポリゴンを用いて、STL 形式の 3D データを出力します。

12 UAV コース設計
標高データを活用し、最適なオーバーラップ率の撮影コースを自動設計します。撮影エリアは任意のポリゴンで指定し、撮影諸条件を設定することで、コース本数、撮影間隔を自動設計し、ルート図を作成します。既に設定されたコースからサイドラップ率を再計算することもできます。

3 傾斜数値出力
標高メッシュから傾斜数値を求めてテキスト形式で出力します。

6 フィルター地形解析
数値標高モデル、UAV による空中写真、レーザー測量データを利用して「地形解析」を行うことで、土砂崩れなどの災害が起こりやすい地形が抽出でき、防災対策の検討資料として利用できます。

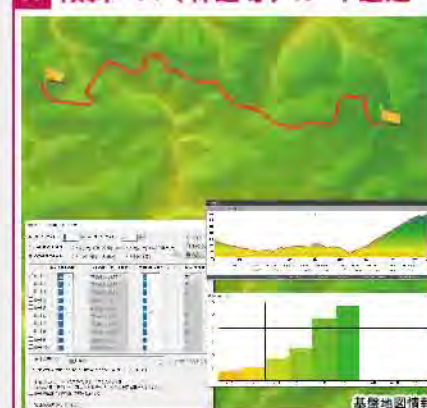
13 ポリゴン体積算出



14 方向ベクターアーク生成



15 傾斜パス（林道等）ルート選定



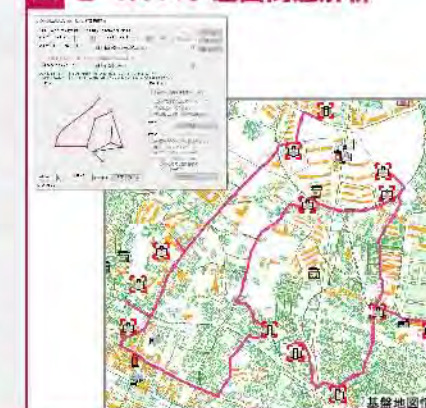
22 アーク縦断面図の生成



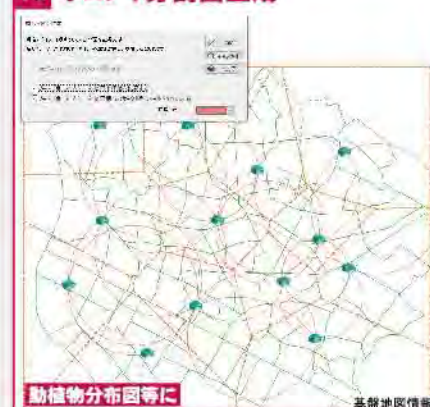
23 ネットワーク到達位置解析



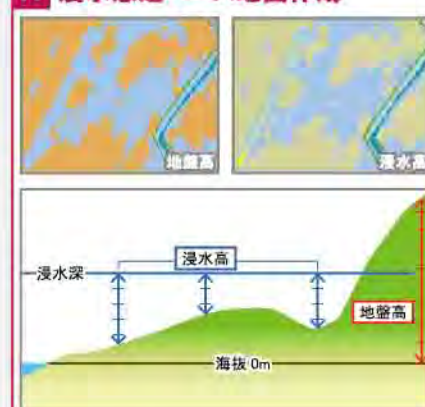
24 セールスマン巡回問題解析



16 ポロノイ分割図生成



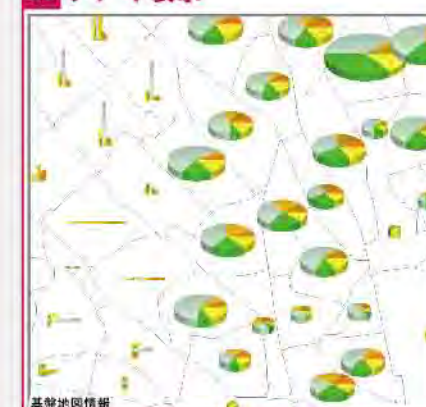
17 浸水想定ベース地図作成



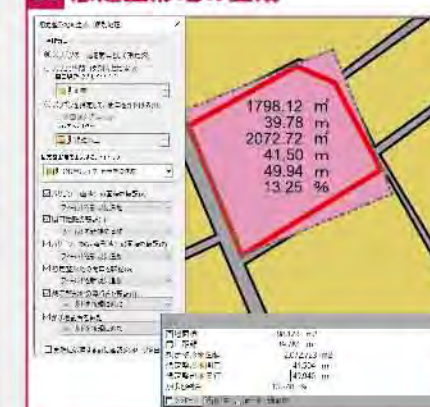
18 ヒストグラムオーバーレイ



25 チャート表示



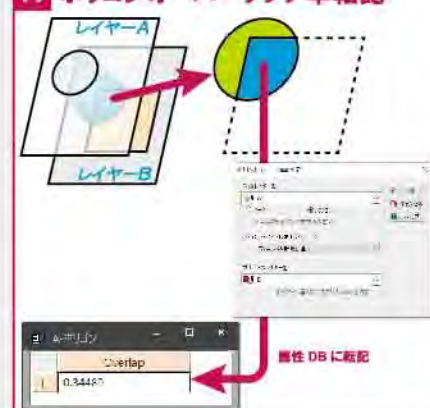
26 想定整形地の生成



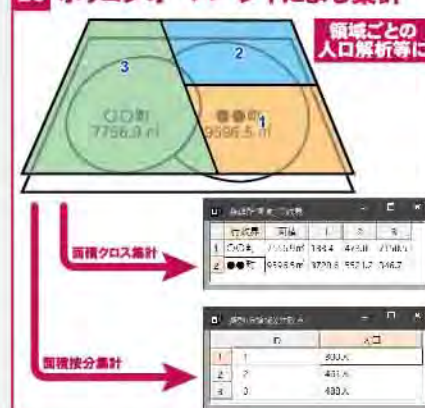
27 アーク代表点から幅員算出



19 ポリゴンオーバーラップ率転記



20 ポリゴンオーバーレイによる集計



21 ポリゴン包含ポイント集計



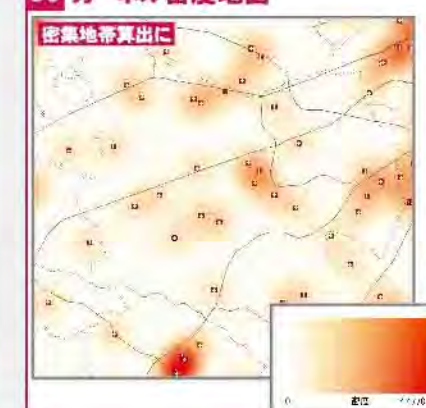
28 指定位置の住所・座標照会



29 表示領域の図郭コード等表示



30 カーネル密度地図



13 ポリゴン体積算出

ポリゴン下の標高メッシュ、または TIN を参照して、指定する基準レベルからの体積を算出します。

16 ポロノイ分割図生成

現在のレイヤーのポイントをもとに、「ポロノイ分割」を行います。

19 ポリゴンオーバーラップ率転記

ポリゴンと別レイヤーのアーク、ポリゴンとのオーバーラップ率を内部属性 DB に転記します。

14 方向ベクターアーク生成

指定の起点からベクターの属性要素を使って、方向ベクトルを生成します。

17 浸水想定ベース地図作成

標高メッシュを用いて、浸水想定を行うベースとなる地図（地盤高 / 浸水深）を作成します。

20 ポリゴンオーバーレイによる集計

2つのレイヤーのポリゴンの重なり部分の面積を、面積クロス、面積按分で集計します。

15 傾斜パス（林道等）ルート選定

2点間のルートを最大傾斜などの制約を与えて適切なルートを探求します。

18 ヒストグラムオーバーレイ

各ポリゴンに含まれる背景イメージの各色毎の画素数をカウントしてデータベースに出力します。

21 ポリゴン包含ポイント集計

ポリゴンに含まれるポイント数やポイントの指定属性をポリゴン単位で集計します。

22 アーク縦断面図の生成

Z値を持つアークから縦断面図を作成します。

25 チャート表示

指定した複数のフィールド値をチャート化して、属性として地図上に表示します。

28 指定位置の住所・座標照会

図上で指定された任意位置の住所、座標等を照会します。位置座標の DB 変換も行えます。

23 ネットワーク到達位置解析

ネットワークを介して、基点からの到達距離位置や、終点まで最短で到達できる領域を解析します。

26 想定整形地の生成

ポリゴンに外接する想定整形地（長方形）を1アーク1ポリゴン形式で生成します。

29 表示領域の図郭コード等表示

表示領域に該当するメッシュコードと各縮尺の DM 図葉コードのリストを表示します。

24 セールスマン巡回問題解析

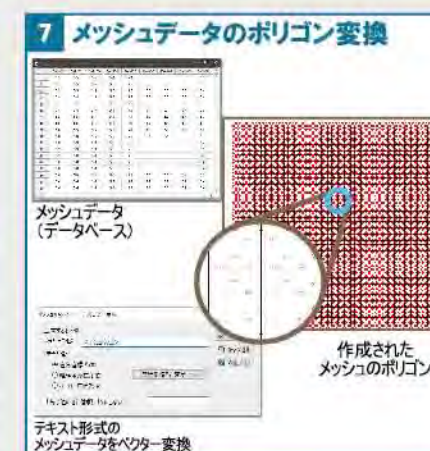
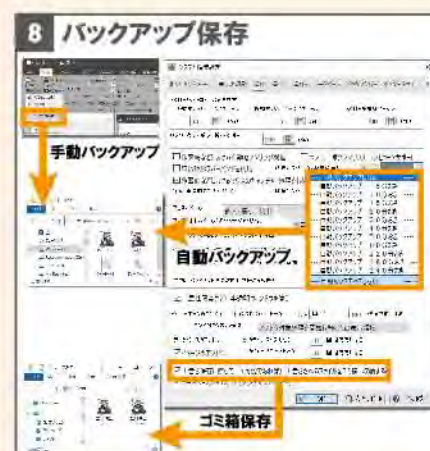
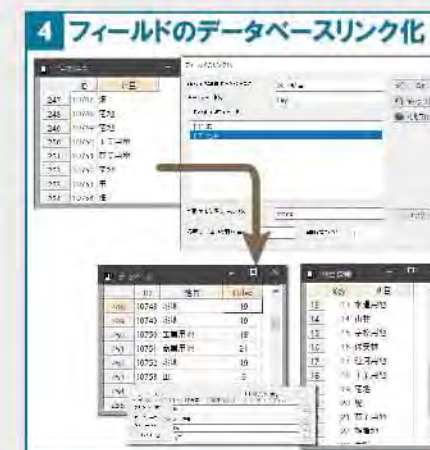
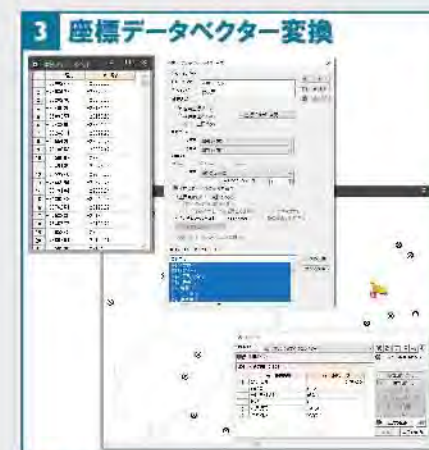
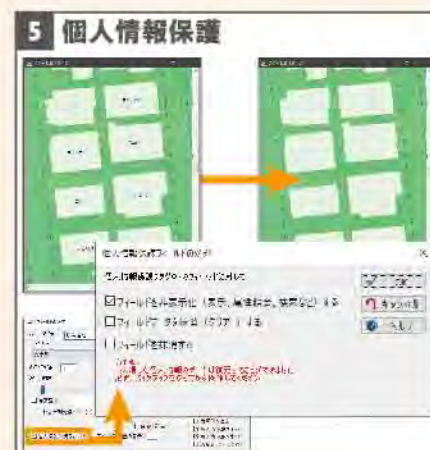
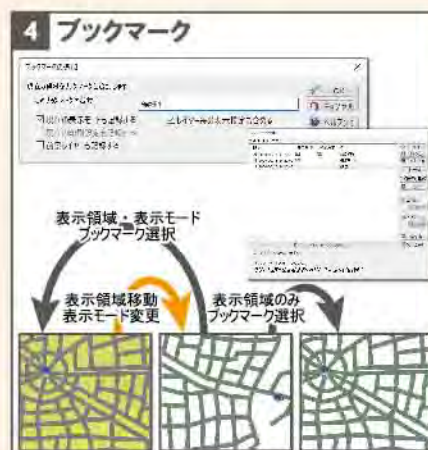
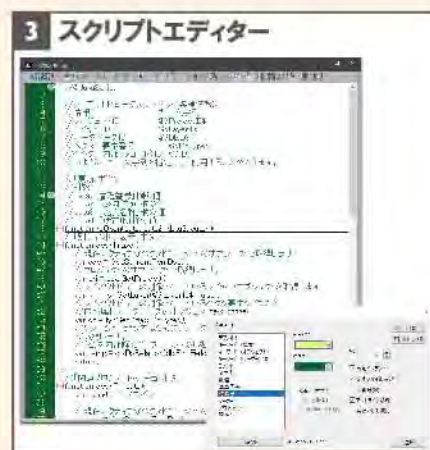
ポイントデータを巡回点として、巡回移動量が最小のルート解析します。

27 アーク代表点から幅員算出

道路中心線の代表点位置から別レイヤーの道路側線までの幅員を算出します。

30 カーネル密度地図

「カーネル関数」を用いて重み付きのポイントの分布から密度によって色分けされた密度地図を生成します。



3 スクリプトエディター
アウトライン展開、折り畳みやズームイン、ズームアウトに対応しています。

6 排他制御
複数のユーザーが同時に作業を行う際に、排他制御を付けることで整合性を保つことができます。

1 レイヤーシフトビュー
編集レイヤーの中心を固定し、指定した変位量で背景レイヤーをずらして表示します。

4 ブックマーク
表示領域を保存し、表示領域を変更した場合でも記録したブックマーク選択で再現できます。

7 ジオコーディング検索ウィンドウ
専用ジオコーディングデータベースを利用し、入力した住所からその位置を検索し移動表示します。

2 フォルダー単位の分割保存
プロジェクトのレイヤーフォルダー単位にプロジェクトファイルとしてまとめて保存します。

5 個人情報保護
印刷時除外、エクスポート時除外、保存時暗号化などの設定がフィールドごとに行えます。

8 バックアップ保存
万一のマシンダウン等に備えて、データファイルを別ファイルとして保存し、復元を試みます。

1 複数キーでデータベースリンク
データベースリンク拡張で、キーフィールドを最大4つまで追加して指定できます。

3 座標データベクター変換
X、Yや緯度、経度のテキストデータをベクターデータに変換します。

6 集計・統計処理
指定したフィールドデータをキーとして、特定のフィールドのデータ集計を行います。

2 自動追従ベクターデータ検索
現在の属性データベースレコードに該当するベクター要素を検索して、画面の中心位置に表示します。

4 フィールドのデータベースリンク化
パターン化された内容を辞書データベース化して、元のフィールドをDBリンクに切り替えます。

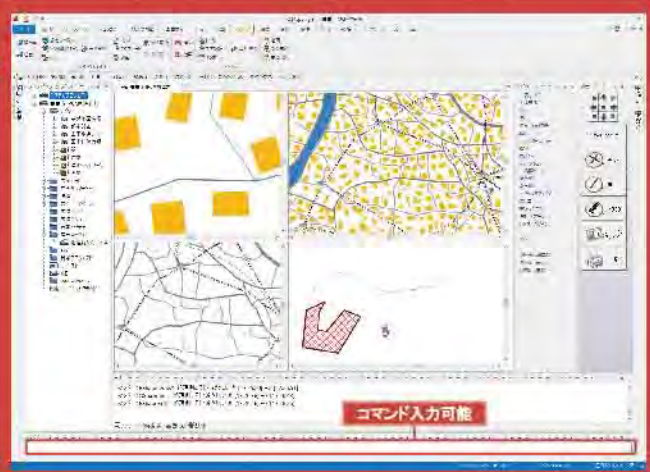
7 メッシュデータのポリゴン変換
データベースをメッシュデータとしてポリゴンに変換します。

5 回帰分析
指定フィールドに対し、回帰分析(重回帰分析)を行います。

8 図郭コードのベクター変換
DM図郭コード、または1～4次メッシュコードを持つレコードから該当する座標に1アーク1ポリゴンを生成します。

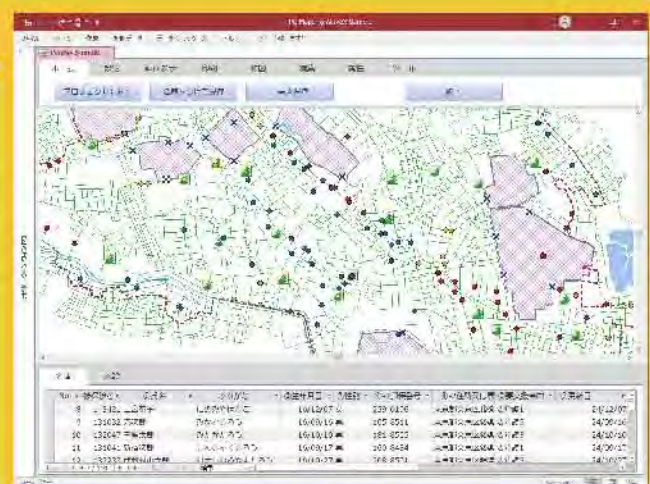
PC-MAPPING SP

PC-MAPPING HT で作成したデータを運用するための高機能ビューアーです。
ベクターデータやデータベースの表示はもちろん、リボンバーなどのカスタマイズも継承可能で、HT 同様操作性にも優れた設計。閲覧のみならず、簡易的な作図（ポイント処理、クイックシェイプなど）、編集、解析機能や、スクリプトで操作を自動化するためのオートメーションインターフェースを備えています。
PC-MAPPING データを「そのまま」利用できるため、PC-MAPPING HT と SP の双方向的な運用も可能です。
利用できる機能については、p.21, 22 をご参照ください。



PC-MAPPING AX

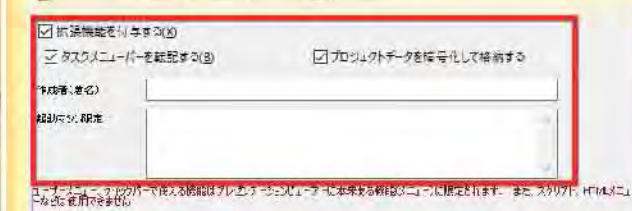
PC-MAPPING が持つ強力な地図表示機能を ActiveX コントロールとして供給するための開発製品群です。
MS-Access などの ActiveX コントロールに対応しているアプリケーションに組み込むことにより、PC-MAPPING の枠を超えたオリジナルの GIS システムを構築することができます。また、メソッド・プロパティなどのオートメーションインターフェースは PC-MAPPING と多くの部分で共通しており、容易にステップアップできます。
開発したシステムは、再配布ライセンス（標準版、高機能版）をご利用頂くことにより、ユーザーに配布することができます。



PC-MAPPING オプション 拡張 PVP 機能

データ閲覧形式 PVP（プレゼンテーションビューアパック）は、PC-MAPPING で作成したデータを、ソフトがインストールされていないマシンでも閲覧することができるデータ型ビューアーです。
作成したデータの共有や、納品の際のデータ確認ツールなどとして活用でき、大変ご好評頂いています。

拡張 PVP 機能は、「PVP でもできればいいのに…」に応えたオプションとなっています。
より高機能な PVP をロイヤリティフリーで配布可能で、作り込んだ GIS を配布先に提供できます。



利用できる主な機能

スナップショット（画面コピー）	Proc コマンド各種	クイックシェイプ
タスクメニューバー	ベクターモーフィング	クイックシェイプ追加インポート
MMS 画像 *LadyBug 製品ファイルとの連携機能（パノラマビュー）	属性検索条件の保持	プロジェクトデータ暗号化
表示制御スキーマ	クイック印刷の拡張オプション	GPS ログからのビデオ再生
レイヤー表示	背景ピクチャーへの貼り付け	クイック 3DView
	トリガー計算フィールドの再計算	ネットワーク到達位置解析（距離指定）

※詳しくは p.21, 22 をご参照ください。

Web を利用したマップデータの公開

PC-MAPPING Smart Web Extension

PC-MAPPING HT で構成されたプロジェクトファイルを、Web 地図のデファクトスタンダードである Web メルカトルタイルへ変換し、ブラウザ上でマップビューを実現します。



クライアント機能

Web 地図用 JavaScript ライブラリー Leaflet 等のオープンソースにより構成されます。
デスクトップ、モバイル端末の各種ブラウザに対応します。

拡張・カスタマイズ

PC-MAPPING SWE サーバーから配信する機能とブラウザで表示する基本機能をオープンソースで提供しています。
ユーザーが自由に拡張やカスタマイズできます。

PC-MAPPING HT で配信データ作成

タイルデータはベクトルタイル（GeoJSON）形式に対応し、PC-MAPPING HT の標準機能でプロジェクトデータから生成することができます。
ユーザーが指定したズームレベル毎に一括して生成可能です。

オンデマンド配信データ作成機能

事前に変換をかけてデータを用意しておく方法だけでなく、サーバーで必要に応じて生成するオンデマンド方式にも対応しています。
サーバー処理の負担は増えますが、大量のタイルデータを事前に生成する手間が省けて管理しやすくなります。

取扱データ	PC-MAPPING プロジェクト（ベクター、ラスター、その他）
クライアント	HTML5 に対応した WEB ブラウザー（Edge, Chrome 等）
カスタマイズ	☐ 簡易作図機能 ☐ 64ビット版
データキャッシュ機能	☐
サーバー（オンデマンド方式）	Windows Server 2012 以降 + WEB サーバー（IIS）
サーバー（データ配信のみ）	Windows Server 2012 以降 + WEB サーバー（IIS, Apache 等） Unix, Linux + WEB サーバー（Apache 等）
クライアント	本体（対応 OS）：Windows 10/8.1（64bit）

Web を利用したマップデータの共有に

PC-MAPPING Web Server Extension

クライアント側が専用ビューアー PC-MAPPING NV を使用し、データをサーバーから取り寄せて PC-MAPPING と同レベルの操作性で利用できるシステムを構築するための開発ツール群です。

PC-MAPPING のデータをそのまま配信するため、メンテナンス性に優れています。

また、PC-MAPPING HT や SP のカスタマイズメニューを活用できる利点もあります。

PC-MAPPING NV は無償で配布でき、業務における Web を利用した情報共有を低コストで実現します。



サーバーで管理するカタログから選択されたデータを送信

専用ソフトで受信したデータを閲覧するので自由度が高い

クライアント

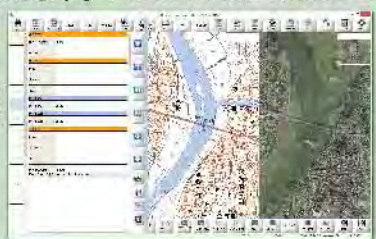
モバイル調査システム 出簡調 Ver.2

調査に必要な地図、書類、カメラまでタブレット1台で対応。
調査項目を自由に設定できるので、幅広い業務に活用できます。
簡単操作で、メニューボタンのカスタマイズも自由自在です。



スマートに調査、情報整理もラクラク

国土地理院が配信する地理院地図を標準で表示可能。
タブレット本体にあらかじめ地図データを保管することで、
オフライン環境でも利用できます。PC-MAPPINGのプロジェクト
データも背景として利用できます。
また、GPSはタブレット内蔵型だけでなく外付けタイプにも対応し、現在地や
移動軌跡の表示を行うことができます。



オフラインで地図表示・GPSにも対応

調査対象物のIDと同名のフォルダーに現地参照する資料
を自動でファイリング。調査画面から簡単に表示できます。
現地で撮影した写真もIDや撮影日で分類され、撮影後の
整理の必要がありません。
調査結果の各種エクスポートにも対応しています。



システム要件（タブレットPC）※ノートパソコン、デスクトップパソコンでもご利用になれます。

本体（対応OS）：Windows10/Windows8.1が搭載されたタブレットPC
メモリ・ハードディスク：用途目的によって必要なメモリやHDD容量は異なります。

ディスプレイ：1680×1050以上の解像度
タッチ機能を使う場合は、タブレットまたはマルチタッチに対応したモニター

出簡調 Ver.2 Excel ツール

調査システムの出簡調に
帳票作成をサポートするオプションが登場しました。
出簡調とあわせてぜひご利用ください



フィールドを指定し、
Excel 帳票に貼り付け

Excel 帳票



BSSの内容

BSS対象商品



BSSの範囲

- 最新版のご提供
(強化機能・新機能、
従来までの定期バージョンアップ相当を含む)
- 最新情報トピック等のご提供
- 不具合の優先対応
- 操作サポート
(初期導入研修、基本操作説明は含みません)
・対応期限 2営業日以内
・受付方法 PC-MAPPING メニュー
HP問い合わせフォーム
弊社営業日（9時～17時）
・営業時間

※初期導入研修及びBSSの詳細については、
販売代理店までお問い合わせください。

特典



サポート

メールサポート

PC-MAPPING の操作サポートは
専用メールをご利用ください

サポートセンター宛のメールは一元
管理されています。
全てのスタッフが同時に閲覧します
ので、それぞれの専門分野のスタッフ
がサポートを迅速に行っています。
メイン担当が不在の場合でも他の
スタッフが対応しますので、ユーザー
様にご迷惑をおかけしません。



Webサポート

お役立ち情報、最新情報が満載です
ポイント

オンラインヘルプでは説明しきれない機能の
詳細を実例を挙げて紹介しています。
詳しい手順も掲載していますのでどなたでも
確実に PC-MAPPING の機能を習得できます。
質問票 よくある質問と解答
最新機能情報 顧客情報を掲載
最新更新情報 新機能追加された機能を掲載
お問い合わせ フォームを利用してお問い合わせ

機能ガイドブック

書籍で学ぶ PC-MAPPING
さらに PC-MAPPING の操作を極める方に。
「基本編」のほか、「格闘編」、「実験室」の
3種類を揃えています。



オンラインサポート

PC-MAPPING ISC 講座をご自分のデスクで受講できます

受講したいけどなかなか受講に踏み切れないという方も気軽に受講できる
ように、オンライン研修を開始しました。
オンライン講座に慣れない方も少なくないと思いますが、ご都合に合わせて
ご利用ください。

● オンライン講座のメリット

- ・移動時間のロスやリスクがない
- ・日程調整がしやすい
- ・講師の画面がモニターで見えるため、会議室等のプロジェクター
で見るとよりわかりやすい

聴講していただく時間、実習のタイミングは
逐一お声がけてまいります。
ご質問等はチャット機能で入力していただく
ことが可能なので、カメラ、マイクがない
パソコンからでも受講いただけます。



マブコン社内での講座をご希望のお客様

ご要望に応じて、マブコン社内での講座も
実施いたします。お気軽にご相談ください。
常時、弊社研修室及びオンサイトでの研修を
受け付けております。



実際の画面を見ながらサポートしてほしい

通常、メールでのお問合せで操作サポートを行っておりますが、
「実際に操作画面を見て問い合わせたい！」
「実際に操作方法を見たい！」

ご説明が難しい場合や、データの問題の場合などは、特に「百聞は一見にしかず」というところがあると思います。

Windows10 の新しいアプリである「クイックアシスト」や、WEB 会
議ツール「ZOOM」など、様々なツールでのオンラインサポートを
実施しています。

「クイックアシスト」は非常に簡単で、Web 会議ツールでもないため、
カメラやマイクがいらないといったメリットがあります。操作サポート
となると、口頭でのご説明も必要になりますので、「ZOOM」などの
Web 会議ツールの優位性も無視できません。

他のツールとも比較しながら、運用面でも今後検討を重ねていく
方針です。

オンライン操作サポートをご希望のお客様は、お気軽にお問い合わせ
ください。

スタッフが画面を見せながら、もしくは、お客様のマシンを直接操作し
ながらご説明します。



PC-MAPPING



※64ビット版のインポート・エクスポート時には外部からの64ビット版対応DLLが必要になります。
※本文字は、Ver.8からの新機能です。 ※機能は予告なく変更、追加される場合があります。

2020年12月現在